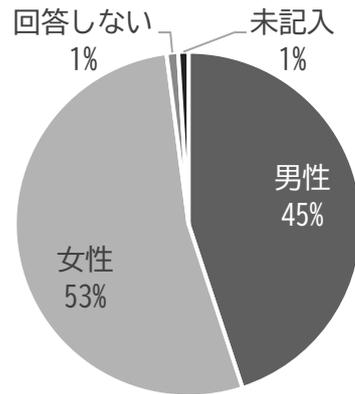


# 福祉のまちづくりに関するアンケート結果

## 問1. あなたの性別を教えてください

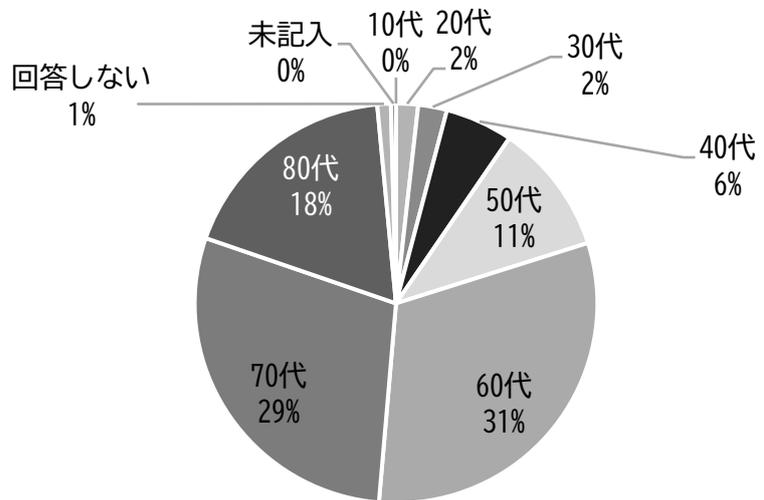
男性	331
女性	390
回答しない	8
未記入	7



## 問2. 年齢についてお答えください

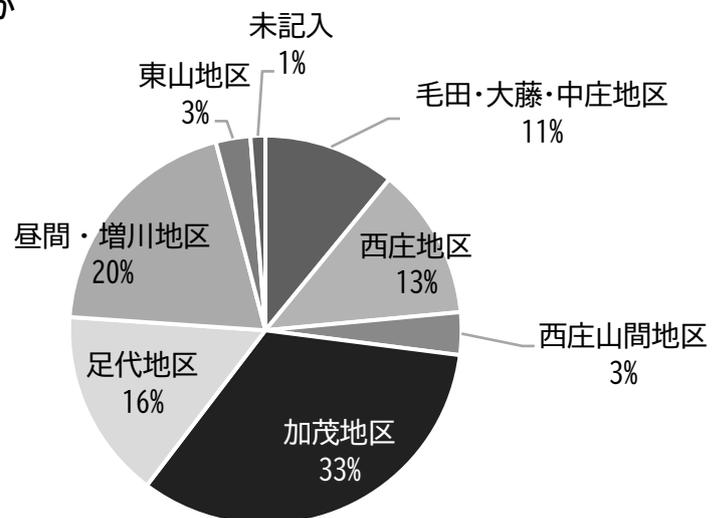
年齢については、アンケート回答者の78%が60代以上となっています。

10代	0
20代	13
30代	17
40代	40
50代	78
60代	230
70代	213
80代	134
回答しない	8
未記入	3



## 問3. あなたのお住まいの地区はどちらになりますか

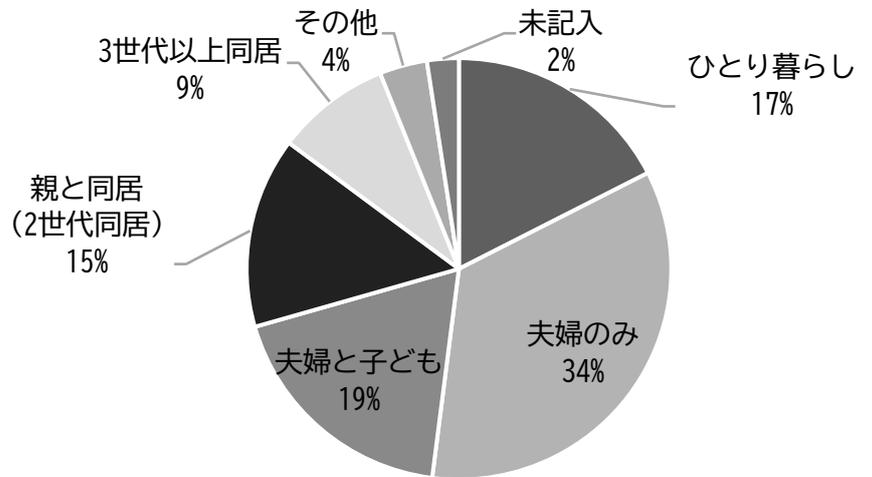
毛田・大藤・中庄地区	80
西庄地区	93
西庄山間地区	26
加茂地区	245
足代地区	116
昼間・増川地区	146
東山地区	21
未記入	9



**問4. あなたの家族構成を教えてください**

家族構成については、【夫婦と子ども】または【夫婦のみ】の核家族世帯が 53%と半数を占めています。

ひとり暮らし	130
夫婦のみ	257
夫婦と子ども	138
親と同居 (2世代同居)	109
3世代以上同居	65
その他	27
未記入	18

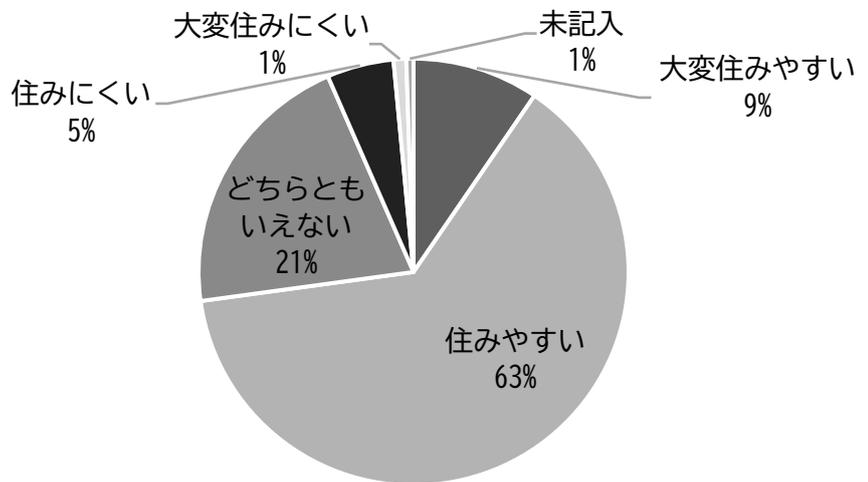


**問5. 現在お住まいのところは住みやすいと思いますか**

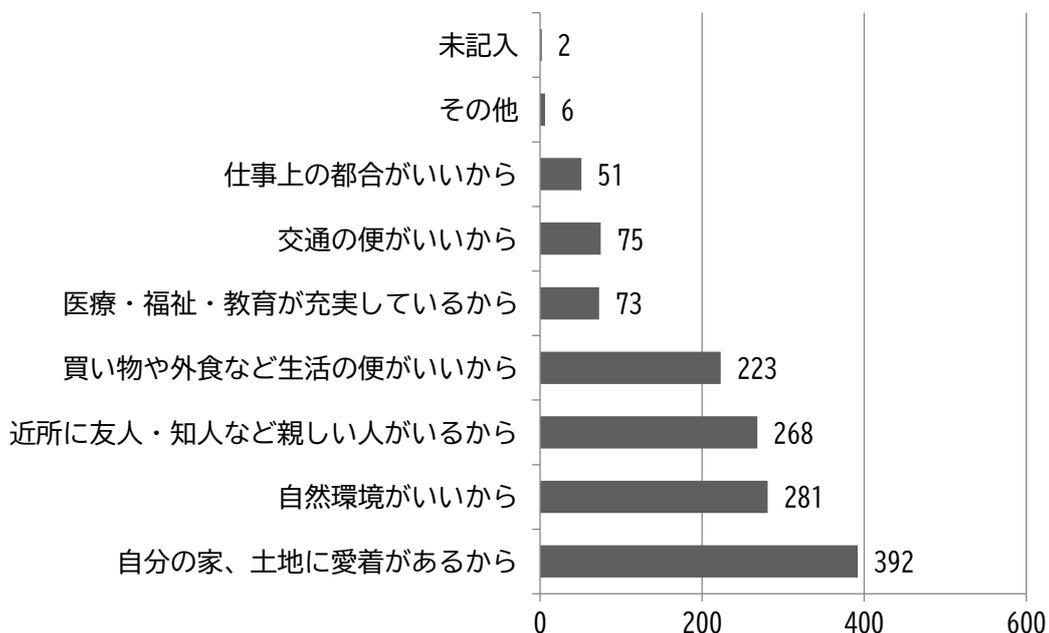
現在お住まいのところについては、全体の 72%が【大変住みやすい】または【住みやすい】と回答しており、半数以上が住みやすさを感じています。

一方で全体の 6%が【住みにくい】または【大変住みにくい】と感じていました。

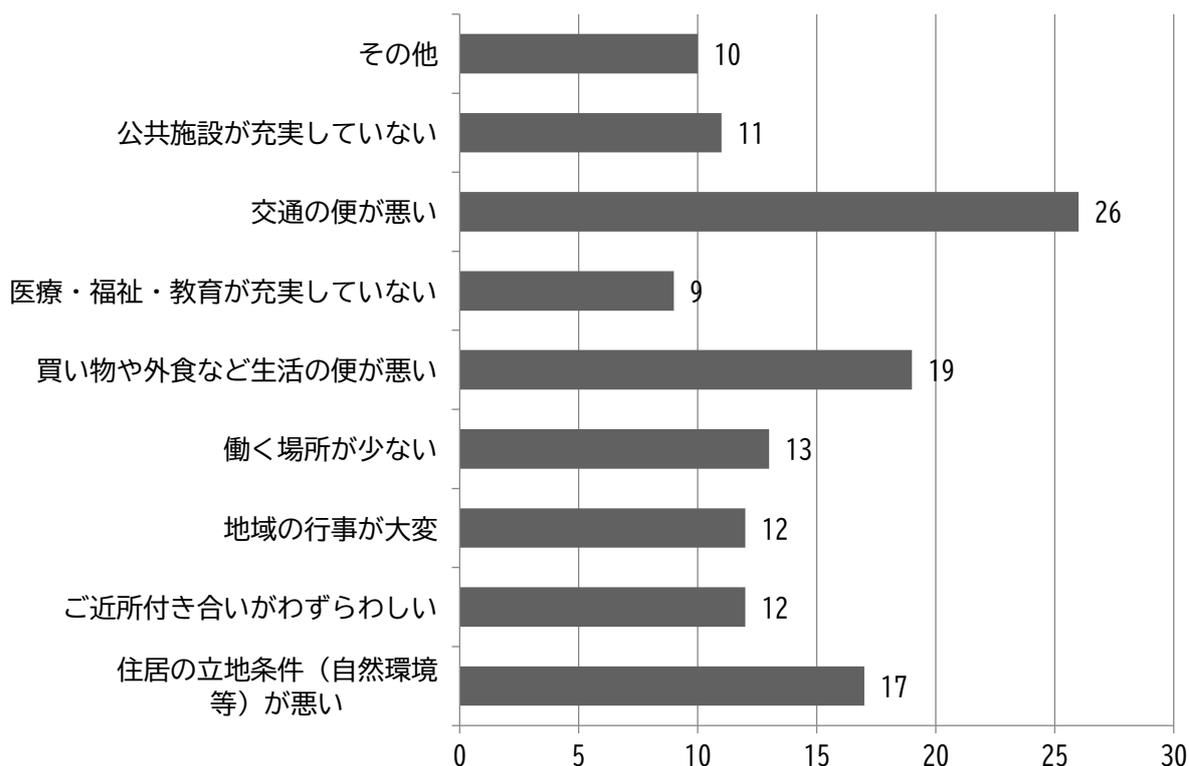
大変住みやすい	70
住みやすい	466
どちらともいえない	152
住みにくい	37
大変住みにくい	7
未記入	4



問6. 問5で[大変住みやすい][住みやすい]と答えた方のみ、住みやすい理由は何ですか ※複数回答可  
 住みやすい理由としては、【自分の家、土地に愛着があるから】が最も高く、次いで【自然環境がいいから】、【近所に知人・友人など親しい人がいるから】となっています。



問7. 問5で[住みにくい][大変住みにくい]と答えた方のみ、住みにくい理由は何ですか  
 ※複数回答可  
 住みにくい理由としては、【交通の便が悪い】が最も多く、次いで【買い物や外食など生活の便が悪い】  
 【住居の立地条件（自然環境等）が悪い】となっています。  
 その他の意見として、人間関係や災害への不安も挙げられました。



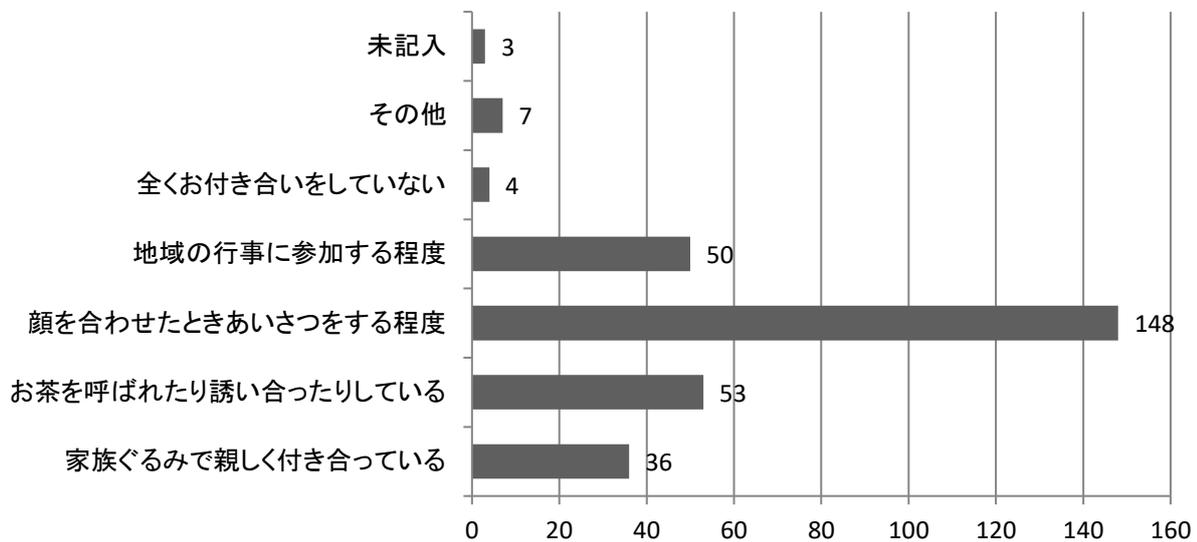
### その他の意見

- 人間関係に敏感すぎる、何かあればすぐ特定したがる、その点は都会の方が気楽に過ごせる
- 家までの道路が狭いため
- 危険地域になって危険地域になっている為地震で山崩れが発生するとハラハラする

### 問8. 普段、あなたはご近所の方と、どの程度お付き合いしていますか

ご近所との方との付き合いについては、【顔を合わせたときあいさつする程度】が最も多く、次いで【地域の行事に参加する程度】【お茶を呼ばれたり誘い合ったりしている】となっています。

その他の意見として、ものをあげたりもらったりして良好な関係を保っている方もいました。一方で、昔と比べて地域で集まる機会が減り、寂しさを感じている方もいました。



### その他の意見

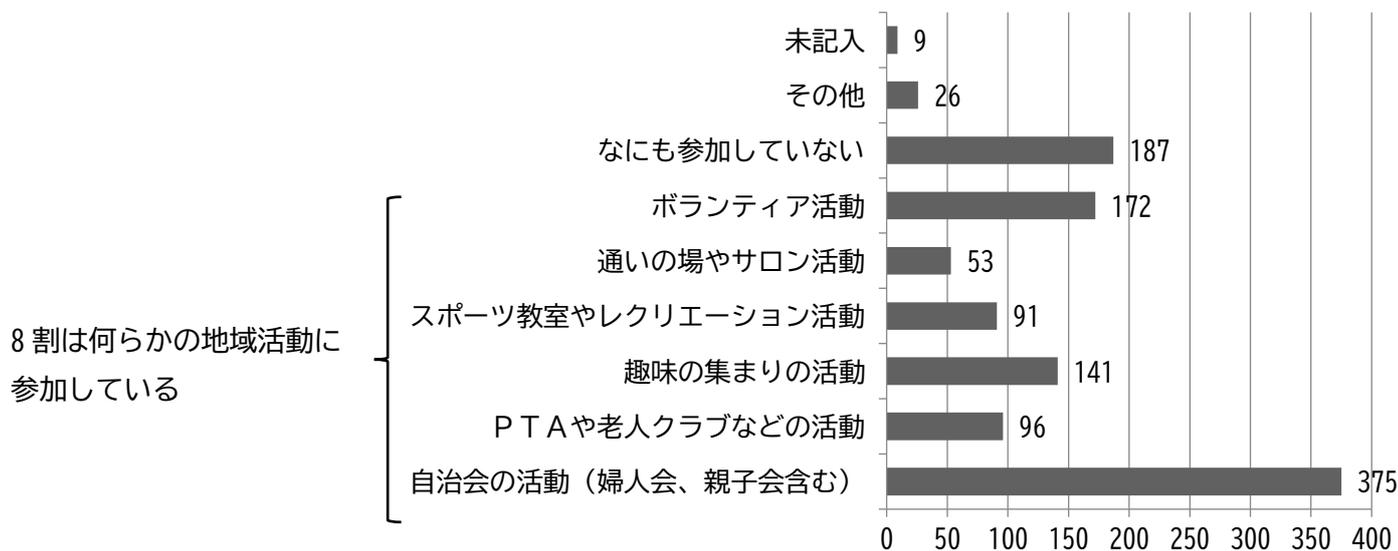
- その家にある物を分け合ったり手伝ったり助け合ったりと良好
- お隣さんと洗濯物を干しながら長話をしたり、回覧板を持ってきてくれた時に長話をする
- 畑で採れた野菜、果物をいただく
- 全体で広く顔を合わせる機会がない。以前は楽しく過ごすことが出来た。以前は草取り、掃除に参加して神社でお茶会をして解散して楽しかった。今は疎遠で孤独、時々電話やはがき交流してそれが楽しいだけ。

### 問9. 現在、あなたはどのような地域活動に参加していますか

現在参加している地域活動については、【自治会の活動（婦人会、親子会含む）】が最も多い結果となっています。

全体の8割は何らかの地域活動に参加している一方で、1割は【なにも参加していない】となっています。

その他の意見として、下記以外に環境美化活動、防災や地域団体の活動に参加している方もいます。



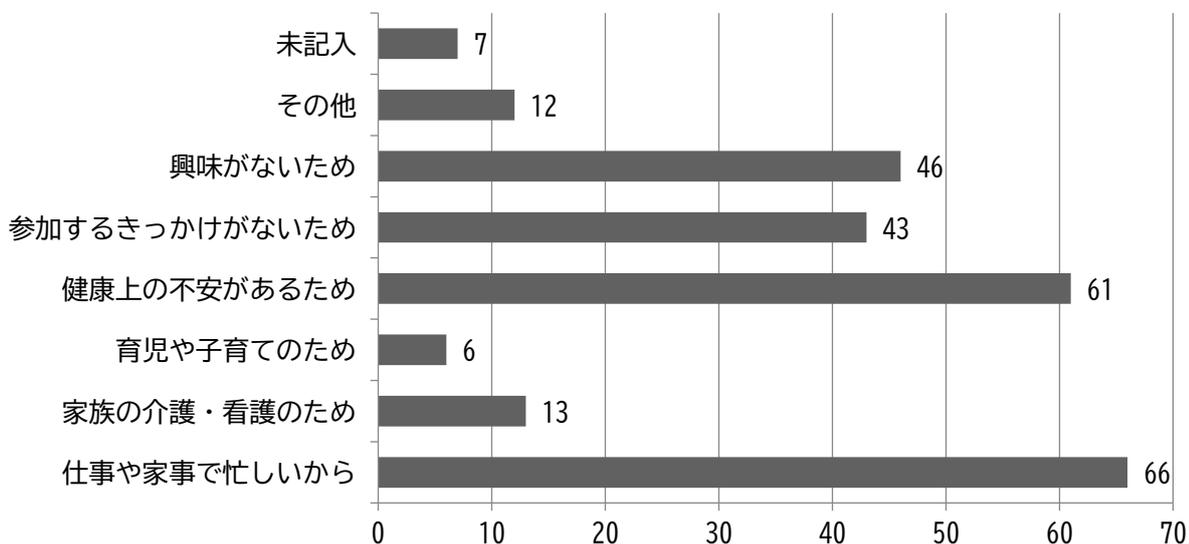
#### その他の意見

- 町道の草刈り、河川の草刈り、清掃などをしている。
- 防災活動
- 地域団体の活動

### 問10. 問9で【なにも参加していない】と答えた方のみ、地域活動に参加していない理由は何ですか

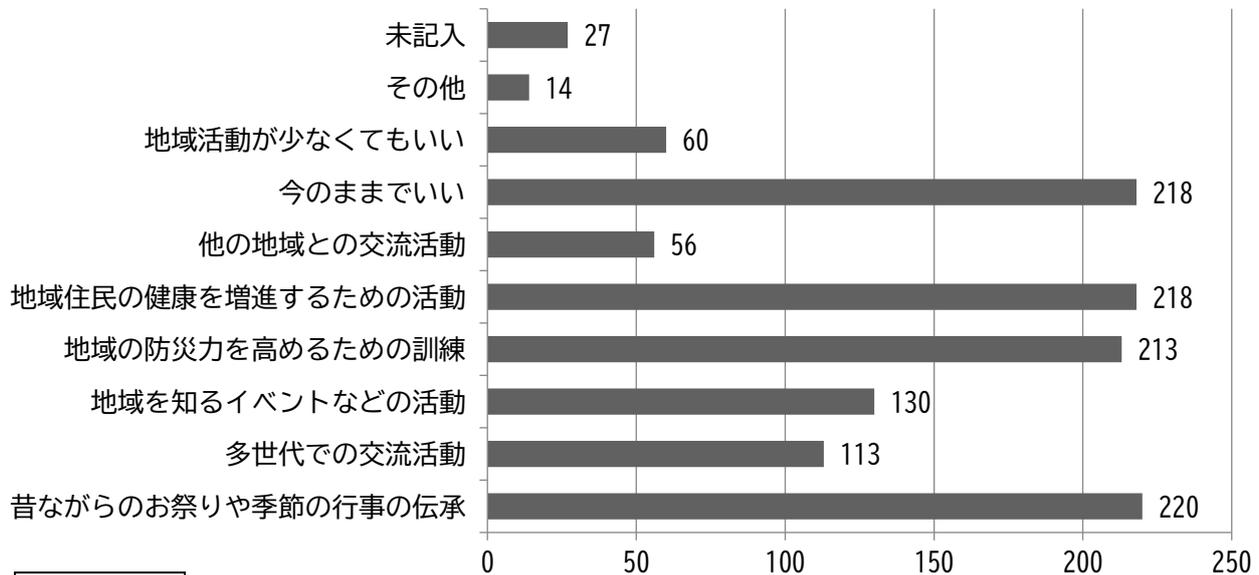
※複数回答可

地域活動に参加できない理由としては、【仕事や家事で忙しいから】が最も多く、次いで【健康上の不安があるため】【興味がないため】となっています。



### 問11. 今後どのような地域活動があればいいと思いますか

今後どのような地域活動があればいいかについては、【昔からの祭りや季節の行事の伝承】が最も多く、次いで【地域住民の健康を増進するための活動】【今のままでいい】が同数、次に【地域の防災力を高めるための訓練】となっています。



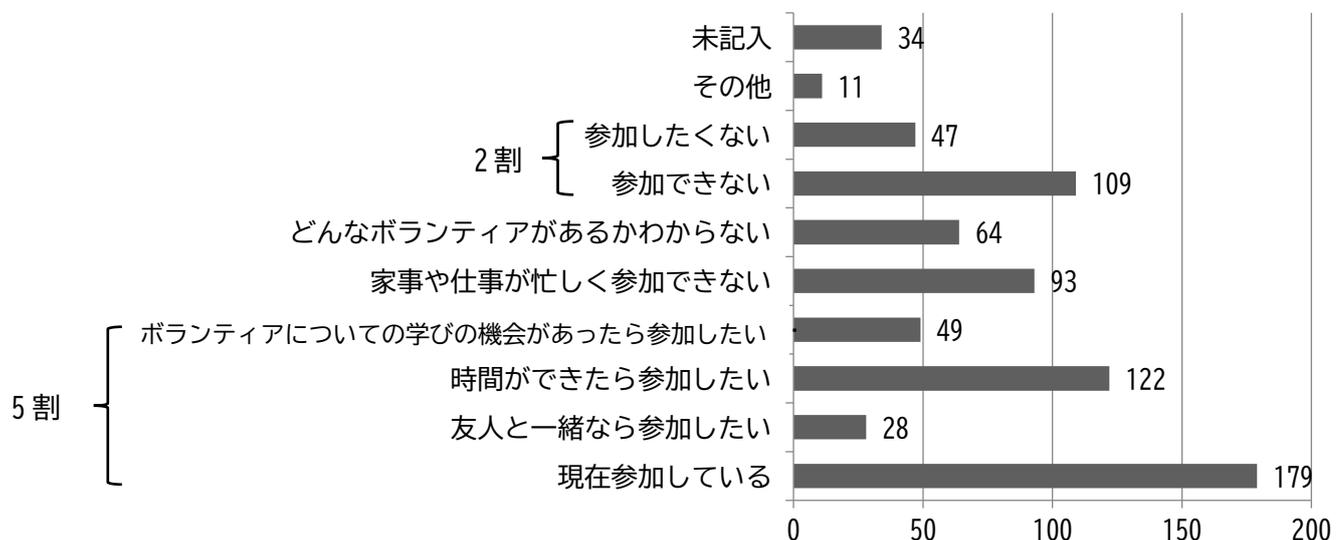
#### その他の意見

- 子育て世代や働き世代の人が負担にならないようにしてほしい
- 伝統行事に無関心になってきているが、古くからの伝統は盛り上げていったほうが良いのではないか
- ボランティアすればポイントを貰いそのポイントでボランティアが受けられる相互的な助け合いが必要と感じる

### 問12. あなたは、ボランティア活動についてどう思いますか

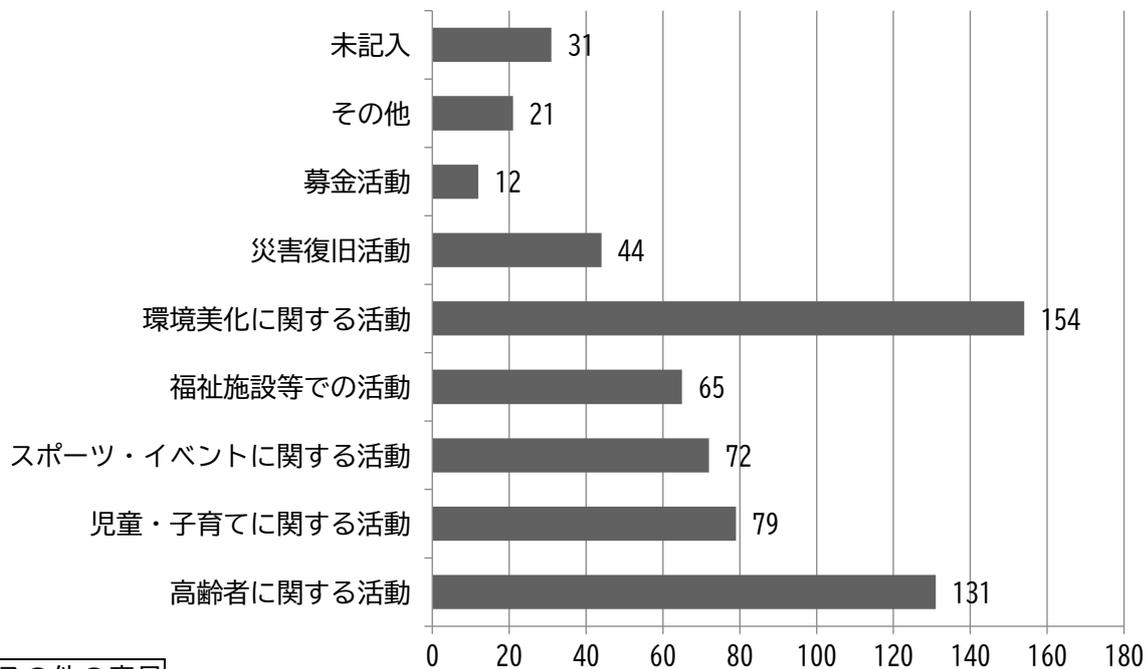
ボランティア活動については、全体の5割は何らかのボランティア活動に【現在参加している】または【・・・参加したい】と回答しており、ボランティア活動に意欲的です。

一方で、2割は【参加できない】【参加したくない】となっています。



問13. 問12で「参加している」または「・・・参加したい」と答えた方のみ、現在参加している（参加したい）ボランティア活動は何ですか

現在参加している（参加したい）ボランティア活動については、【環境美化に関する活動】が最も多く、次いで【高齢者に関する活動】【児童・子育てに関する活動】となっています。

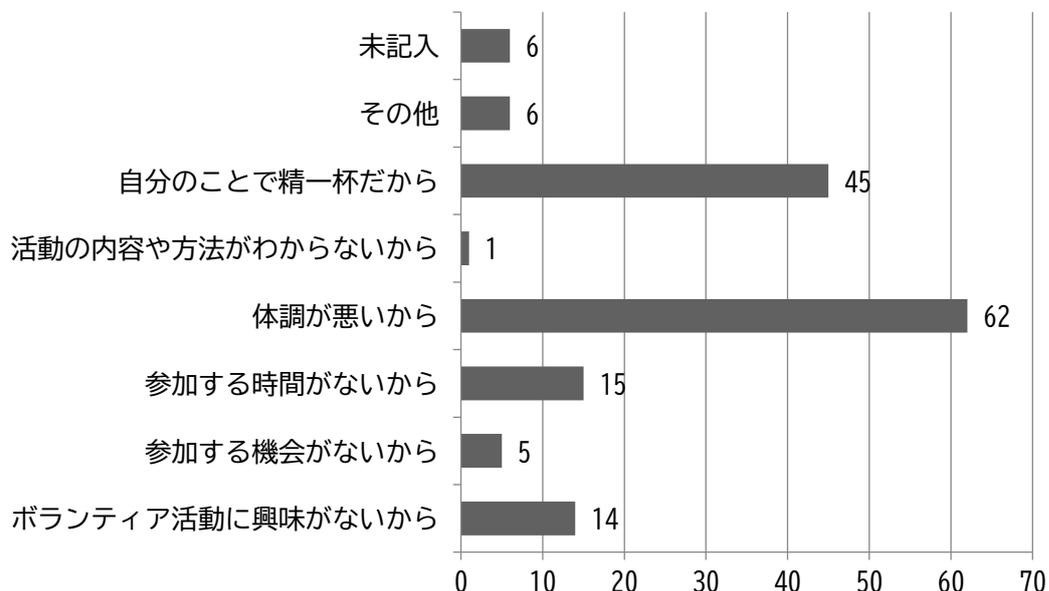


その他の意見

- 傾聴ボランティアをしたい
- 朗読、読み聞かせをしている
- 障がいを持っている方の社会参加に関する活動
- 学校でのボランティア活動

問14. 問12で「参加できない」または「参加したくない」と答えた方のみ、参加できない（参加したくない）理由は何ですか

参加できない理由としては、【体調が悪いから】が最も多く、次いで【自分のことで精一杯だから】【参加する時間がないから】となっています。

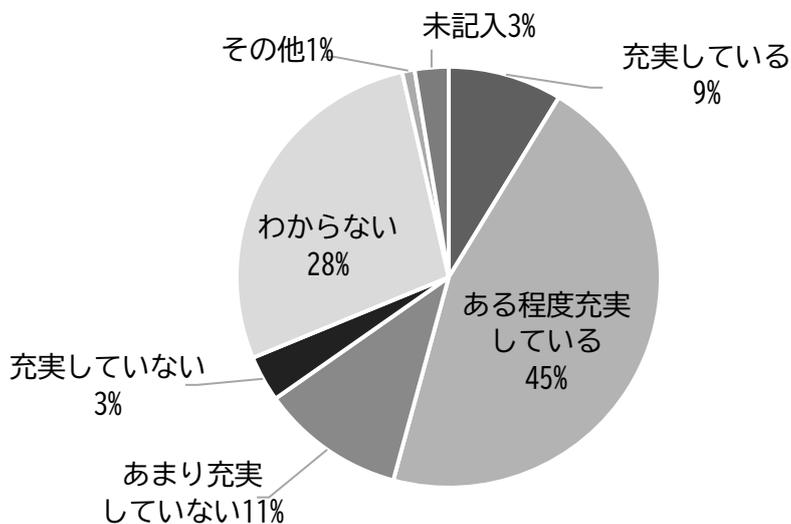


**問15. あなたは現在の福祉サービスについて、どのように考えていますか**

現在の福祉サービスについては、全体の54%が【充実している】【ある程度充実している】と答えており、半数以上が満足されています。

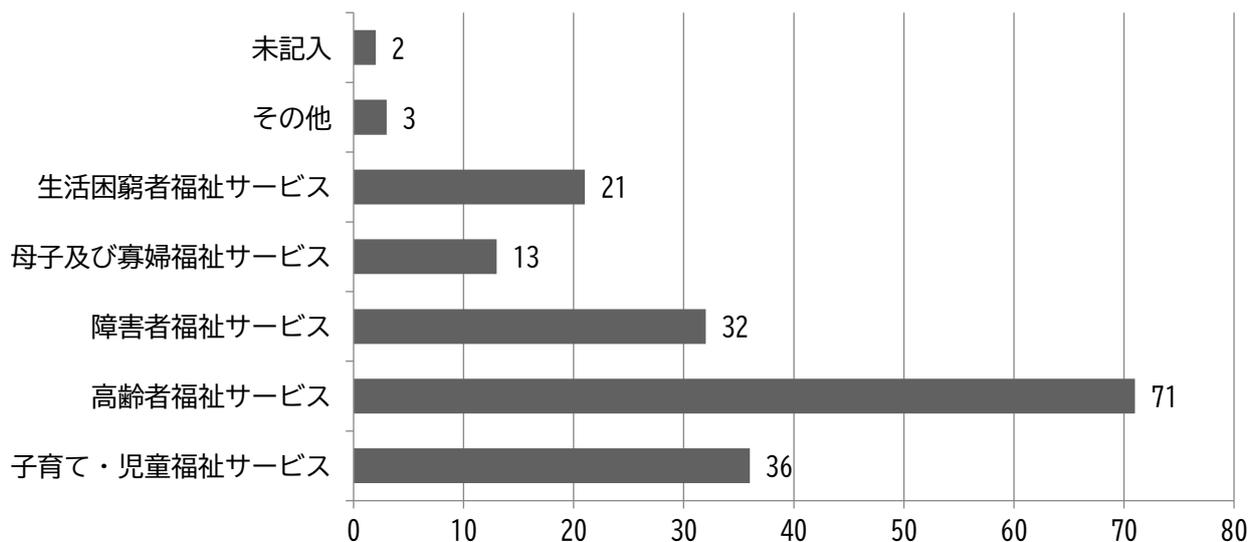
一方で、14%は【あまり充実していない】【充実していない】と感じています。

充実している	64
ある程度充実している	335
あまり充実していない	81
充実していない	26
わからない	204
その他	7
未記入	19



**問16. 問15で「あまり充実していない」または「充実していない」と感じた方のみ、どのような福祉サービスが不足していると感じますか ※複数回答可**

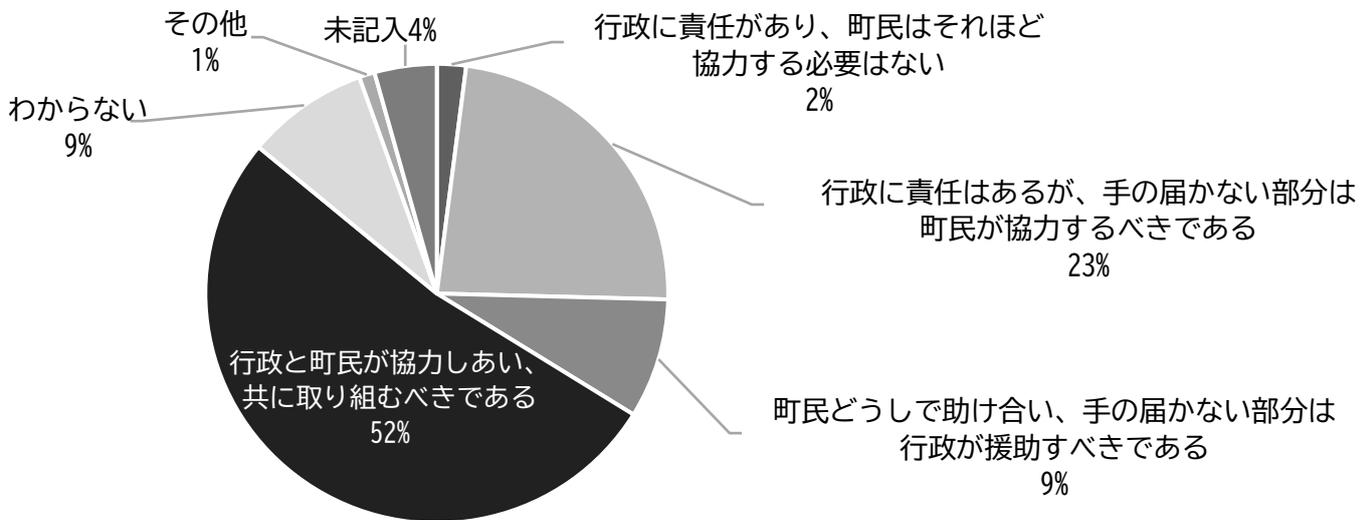
福祉サービスの不足については、【高齢者福祉サービス】が最も多く、次いで【子育て・児童福祉サービス】【障害者福祉サービス】となっています。



問17. 福祉サービスを充実させていくうえで行政と町民はどうあるべきと考えますか

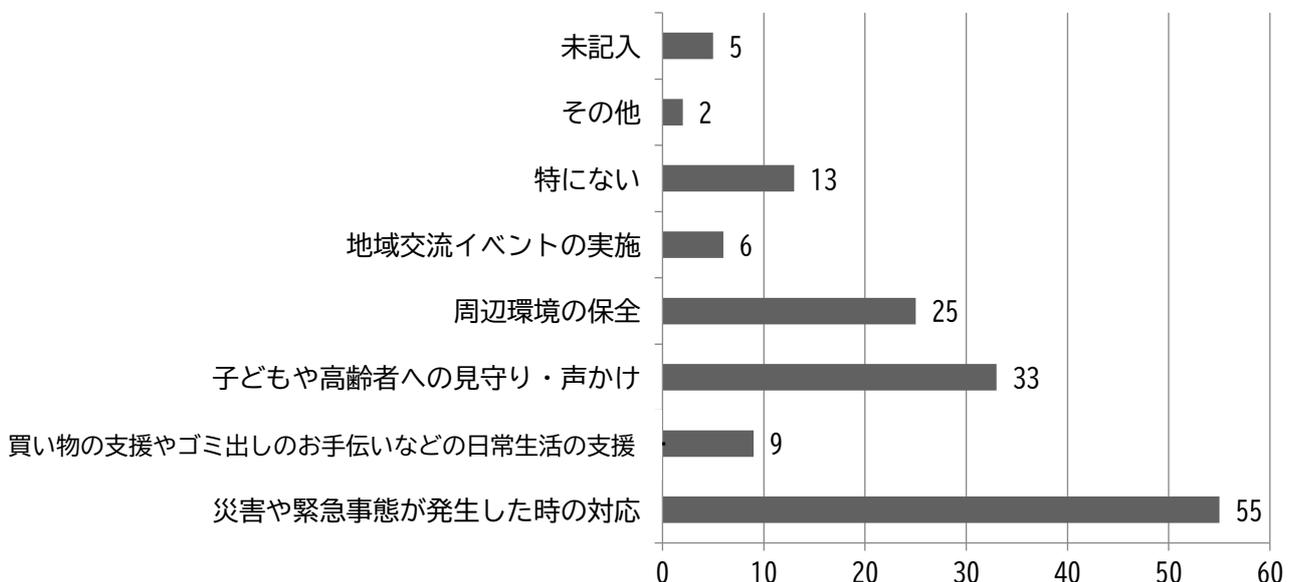
福祉サービスを充実させていくうえで行政と町民はどうあるべきかについては、【行政と町民が協力し合い、共に取り組むべきである】が52%と最も多く、半数から協力的な回答が得られました。

行政に責任があり、町民はそれほど協力する必要はない	15
行政に責任はあるが、手の届かない部分は町民が協力すべきである	172
町民どうして助けあい、手の届かない部分は行政が援助すべきである	62
行政と町民が協力し合い、共に取り組むべきである	384
わからない	63
その他	8
未記入	32



問18. あなたは同じ自治会の方たちに何を望みますか ※複数回答可

同じ自治会の方たちに望むこととしては、【災害や緊急事態が発生した時の対応】が最も多く、次いで【周辺環境の保全】【子どもや高齢者への見守り・声かけ】が同数となっています。災害時には地域全体でのささえあいが求められています。

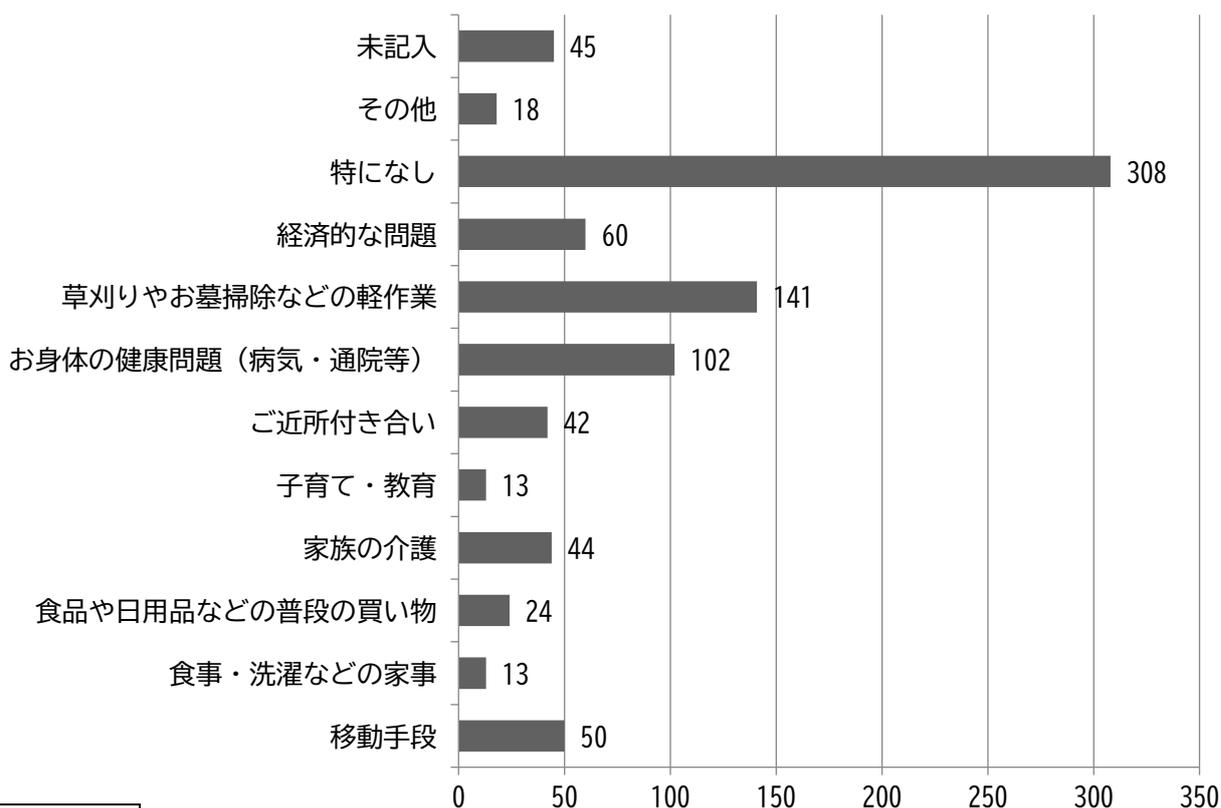


### 問19. あなたが日常生活で困っていることは何ですか ※複数回答可

日常生活で困っていることについては、【特になし】が最も多く、全体の4割を占めています。次いで【草刈りやお墓掃除などの軽作業】【お身体の健康問題（病気・通院等）】となっています。

アンケート回答者の78%が60代以上ですが、困りごとを感じている方は少ないという結果になりました。

しかし、その他の意見として、今は困っていないがこれから先は分からないという意見が複数あり、今後高齢化の進展に伴い、困りごとを解決するしくみづくりが重要になってくると思われます。

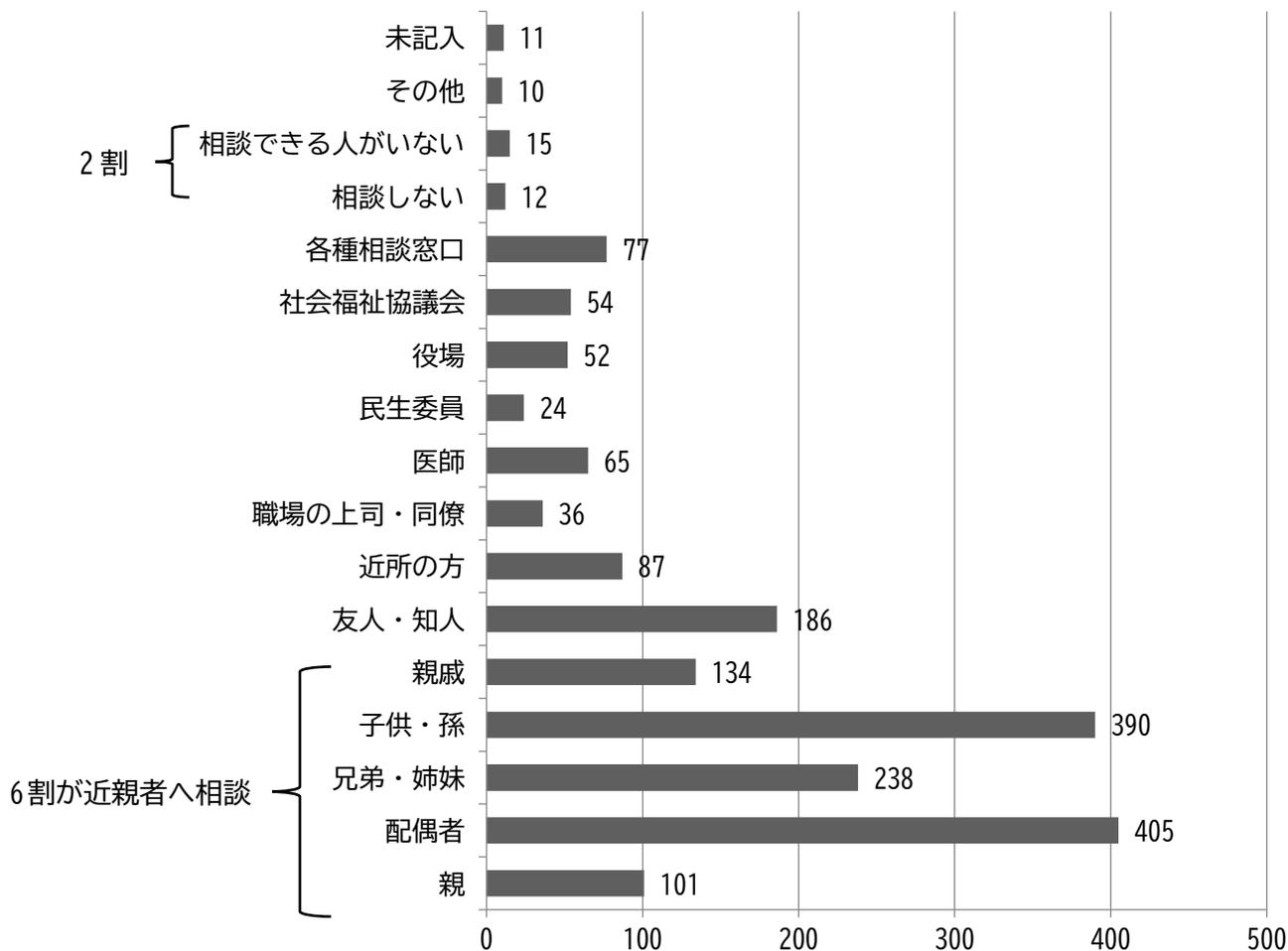


#### その他の意見

- 今は日常生活に不自由は感じていないが先では不安を感じる
- 今は元気で動けているので困っていることはなく自分達で出来ているがこれから先は分からないと思う
- 現在はどうか自分で生活できているが、年齢を重ねていくと問題が出てくると思う
- 高いところでの作業、重いものの取り扱いに困っている

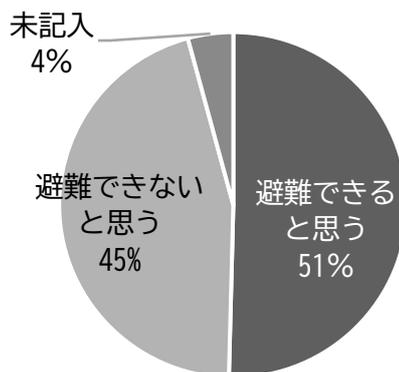
問20. あなた自身に困りごとや問題ができた場合だれに相談しますか ※複数回答可

困りごとや問題ができた場合の相談については、全体の6割が【親】【配偶者】【兄弟・姉妹】【子供・孫】【親戚】等の近親者へ相談しています。次いで【友人・知人】や【近所の方】となっています。一方で、2割は【相談しない】【相談できる人がいない】という方もいます。



問21. 災害や緊急事態が発生したとき、あなたやご家族、さらに地域の皆さんが適切に避難できると思いますか

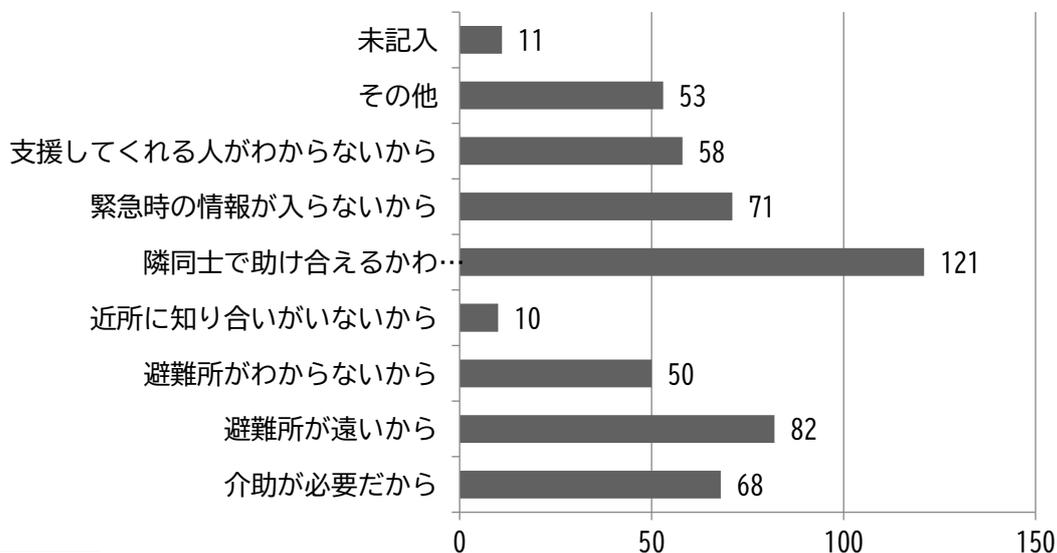
避難できると思う	371
避難できないと思う	334
未記入	31



問22. 問21で【避難できないと思う】と答えた方のみ、避難できない理由は何ですか

※複数回答可

避難できないと思う理由については、【隣同士で助け合えるかわからないから】が最も多く、次いで【避難所が遠いから】【緊急事の情報が入らないから】【介助が必要だから】となっています。

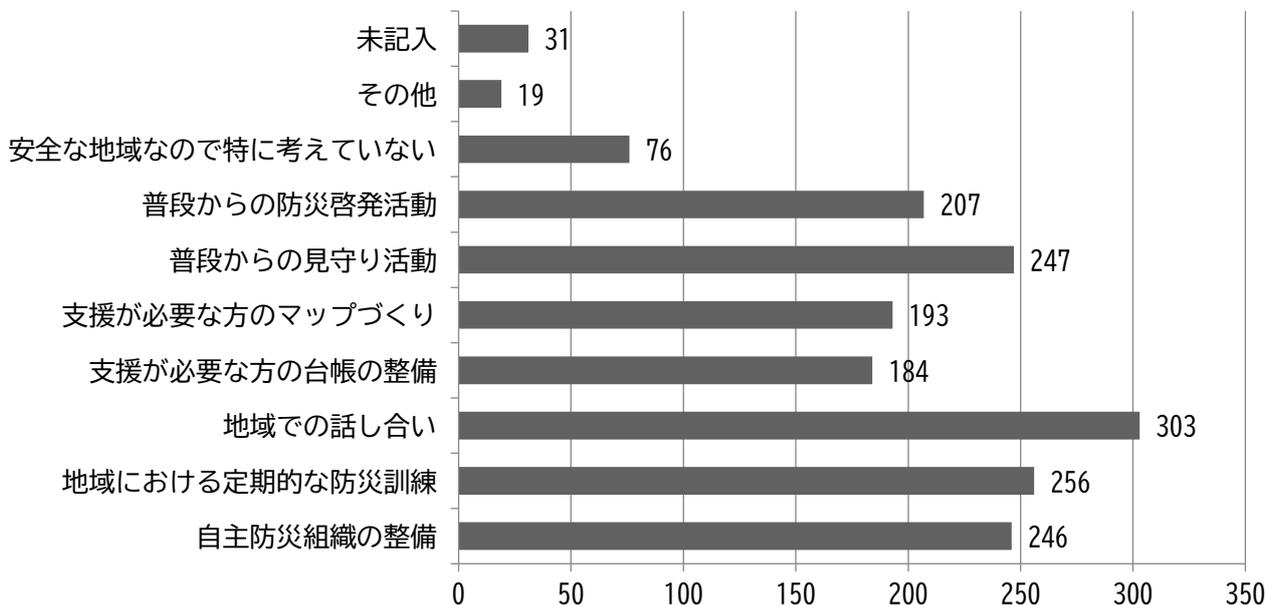


その他の意見

- 避難所の方が危険だと思う
- 大きな災害や緊急事態が発生したことがないため
- 緊急時の自治会での行動など話し合った事がないから
- 地域での具体的な避難方法がわからない。又それを実践してくれるリーダー的な存在が育っていない

問23. 災害時において、住民同士が支えあう地域づくりに何が必要と思いますか ※複数回答可

災害時における住民同士が支えあう地域づくりに必要なものについては、【地域での話し合い】が最も多く、次いで【地域における定期的な防災訓練】【普段からの見守り活動】【自主防災組織の整備】【普段からの防災啓発活動】となっています。

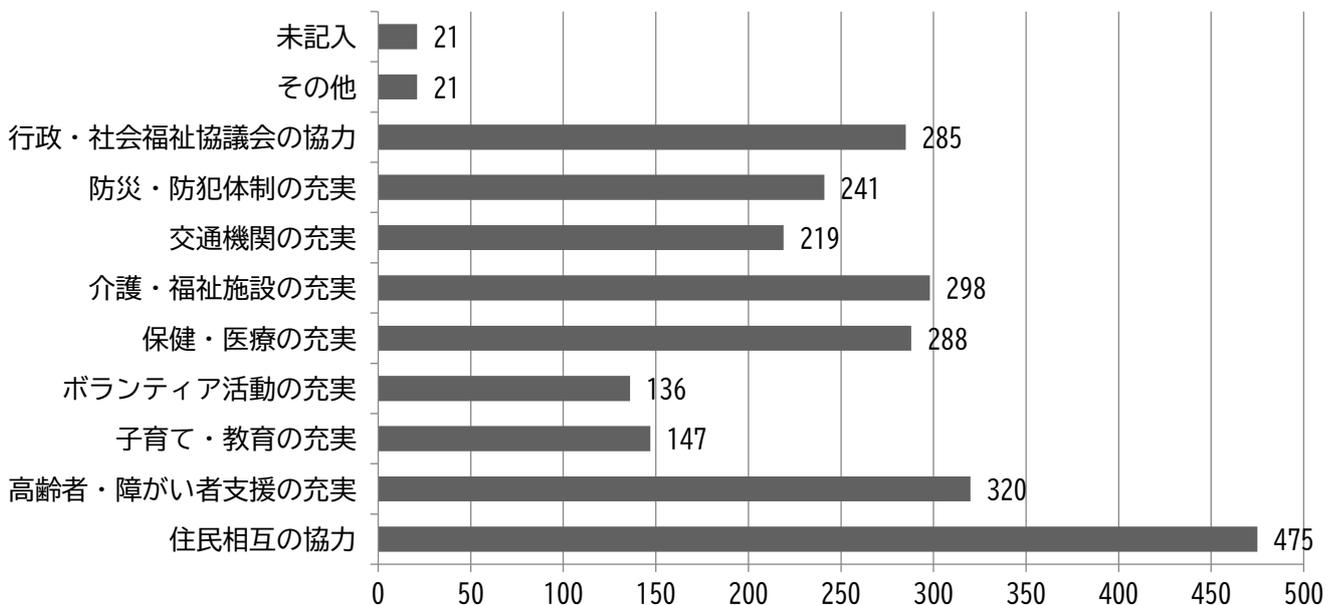


### その他の意見

- 介助が必要な高齢者が孤立しない環境づくり
- あらゆるパターンの災害及び発生時の状況を想定して、柔軟な対応ができる様地域住民の共通理解が必要だと思う
- 普段からの近所づきあいの中でどんな人が住んでいるか知っておくこと

### 問24. 誰もが安心して暮らしてゆくために、地域で必要と思われることは何ですか ※複数回答可

誰もが安心して暮らしてゆける地域のために、地域で必要と思われることについては、【住民相互の協力】が最も多く、次いで【高齢者・障がい者支援の充実】【介護・福祉施設の充実】【保険・医療の充実】【行政・社会福祉協議会の協力】となっています。



### その他の意見

- 地域住民同士の交流
- 会社が少ないので、若い人が地元で働けるようになったらいい
- 他人への思いやり、相手の立場に立つこと